

### 第1-1-15表 海外・国内立地選定理由

海外への立地決定理由(複数回答(全回答に対する比率))

(%)

	95	98	01	04	05
1 現地政府の産業育成、保護政策	6.0	7.5	7.4	5.0	4.8
2 良質で安価な労働力が確保できる	8.2	14.6	14.2	17.3	14.8
3 技術者の確保が容易	2.4	3.4	3.0	1.4	2.3
4 部品等の現地調達が可能	2.1	3.8	4.4	4.4	4.2
5 土地等の現地資本が安価	2.7	4.9	4.1	2.8	2.9
6 品質価格面で、日本への逆輸入が可能	1.9	4.6	4.5	5.7	7.1
7 現地の製品需要が旺盛又は今後の需要が見込まれる	29.8	24.2	24.6	22.6	27.2
8 進出先近隣三国で製品需要が旺盛又は今後の拡大が見込まれる	9.3	11.6	13.0	6.7	9.6
9 社会資本整備が必要水準を満たしている	7.7	9.9	9.4	3.8	4.2
10 納入先を含む、他の日系企業の進出実績がある	9.7	11.3	12.0	15.1	13.7
11 無回答	20.4	4.3	3.5	15.2	9.2

海外立地と比較しての国内立地選定理由(複数回答(全回答に対する比率))

(%)

	94	96	01	05	06
1 原材料等の入手の便	8.3	8.3	4.0	8.8	12.0
2 市場への近接性	27.1	41.7	22.7	19.4	14.1
3 関連企業への近接性	12.5	10.4	9.3	11.9	16.3
4 良好な労働力の確保	16.7	16.7	18.7	12.5	23.9
5 人材の確保(理工系大学・工専等への近接性)	2.1	0.0	5.3	0.0	0.0
6 国・市・町・村の助成・協力	6.3	6.3	10.7	11.3	9.8
7 良好な労使関係	4.2	0.0	2.7	0.0	0.0
8 対事業所サービス業の充実	2.1	0.0	1.3	1.9	1.1
9 産業基盤が整備されている	4.2	0.0	6.7	6.3	2.2
10 学術研究機関の充実(産学共同等)	0.0	0.0	2.7	3.8	3.3
11 流通機構が整備されている	4.2	2.1	2.7	7.5	4.3
12 政情・治安の安定	2.1	0.0	4.0	6.3	5.4
13 言語・文化・生活様式の都合	6.3	4.2	0.0	4.4	3.3
14 その他	4.2	10.4	9.3	6.3	4.3

- (備考) 1. 経済産業省「海外事業活動基本調査」、「工場立地動向調査」により作成。  
 2. 「国内立地選定理由」の06年の値は速報値。  
 3. 「国内立地選定理由」の94年、98年のシェアは単数回答結果により算出。  
 4. 「国内立地選定理由」の6番目の回答項目は96年調査以前は「国・市・町・村の助成・協力」。  
 5. 「国内立地選定理由」の回答項目のうち、5番目、7番目の回答項目は04年以降削除されている。